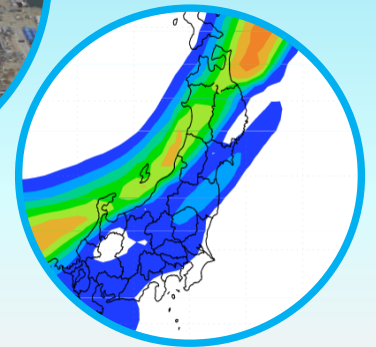


シンポジウム

# 災害に備える

— 気象災害から健康影響まで —



福島の教訓

渡邊 明 (福島大学 名誉教授・特任教授)

汚染物質 (PM<sub>2.5</sub>と放射性物質) の拡散

梶野瑞王 (気象庁気象研究所)

食品の安全 (放射性物質の規制)

岩岡和輝 (弘前大学被ばく医療総合研究所)

降水観測とデータ (ひろだい白神レーダー)

谷田貝亜紀代 (弘前大学理工学研究科)

白神岳から岩木山・弘前市を望む

2018. 3. 27 (火) 13:30~16:30

12:30受付開始

弘前大学 50周年記念会館 岩木ホール [入場無料]

ホームページ: <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~yatagai/Japanese/sympo.html>

主催: 弘前大学理工学研究科気象学研究室・寒地気象実験室

共催: 弘前大学白神自然環境研究所

弘前大学被ばく医療総合研究所

環境省 環境研究総合推進費

「極端降水評価と気象予測のためのAPHRODITEアルゴリズムの改良(2-1602)」

「PM2.5の成分組成、酸化能、呼吸器疾患ハザードとそのモデルに関する研究(5-1605)」

お問合せ: 弘前大学理工学研究科気象学研究室谷田貝 0172-39-3543